

設計革新セミナ開催のご案内

第 551 回 (2025 年 10 月度) 例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、当研究会に対し、格別のご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、標記セミナを下記要領にて開催いたします。ご多用のことと存じますがご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

なお、セミナへの出欠の確認をさせていただきますので、電子メールにて **9月30日(火)必着**で担当幹事（猪上）までご連絡の程、お願ひいたします。

敬具

記

1. 日 時：2025 年 10 月 8 日 (水) 14:00～16:30

2. 開催場所：下記会場オンサイト 及び Zoom オンライン併用による。

・オンサイト：ミューザ川崎シンフォニーホール **会議室 2**

〒212-8557 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310

TEL：044-520-0100(代表)

HP：<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/visit/access/>

・オンライン：Zoom URL は別途、担当幹事から前日までに連絡いたします。

3. 設計革新セミナプログラム

(1) 会長挨拶 (14:00～14:10)

(2) 発表

・テーマ 1：「規格化された機械要素へのPSDソルバーの適用 ~円柱の座屈への適用事例~」 (14:10～15:10)

・発表者：一般社団法人 日本機械設計工業会 本部事務局 石塚 穎 様

・発表内容：セットベースデザイン手法は、10年ほど前に当研究会の設計革新セミナにて紹介されました。その発表を切っ掛けに本手法に興味を持ち、教えを乞う内にNPO法人の設立まで関わる事になりました。今回は、一般的な設計手法のポイントベース設計手法とセットベース設計手法を対比することで、その有効性を説明致します。そして、通常の設計で行われる、座屈における強度評価での適用例を、実際にPSDソルバー（セットベース設計手法のソフト）を実行することで、その有効性を体感して頂きます。

<休憩> (15:10～15:20)

・テーマ 2：「選好度セットベース設計手法とその社会心理学への応用
～アンケートデータ回答者の潜在的心理の発掘とその評価～」 (15:20～16:20)

・発表者：電気通信大学 名誉教授 NPO法人セットベースデザイン研究会 理事長
石川 晴雄 様

・発表内容：最初に本研究会でも報告したことのある、選好度セットベース設計手法について、まず概略的に説明します。次にその応用展開として、アンケート調査の精度向上に関する検討結果について説明を致します。現在、さまざまな分野においてアンケート調査が行われていますが、回答者の本心や実態が明確にならないことが多いといわれています。一方で、社会心理学の分野においては多数データの分析を共分散構造分析という統計的手法により実施し、回答により観測できた変数に関するデータセットの背後に潜む変数を浮き彫りにすることが可能となりつつあります。本報告では、その結果と選好度セットベース設計手法を連動させて、アンケート調査の潜在的目標内容（レベル）を実現できる回答レベルを推定できることを報告します。

(3) クロージング／片付け

(16:20～16:30)

4. 懇親会

(17:00～19:00)

★ 有志による懇親会の開催を予定しております。(場所: 川崎駅周辺, 有料: 5,000円程度)

ご出席が可能な方は是非ご参加ください。

⇒ セミナ出欠連絡の際、懇親会の出欠もご一報ください。

★★ 10月度セミナ出欠連絡 ★★

出欠のご連絡は、電子メールにて**9月30日(火)**までに担当幹事へお願ひいたします。

なお、その際、参加を希望される方は、

ご氏名、勤務先、メールアドレス、参加方法（会場又はWeb）、懇親会出欠を必ずご記入ください。

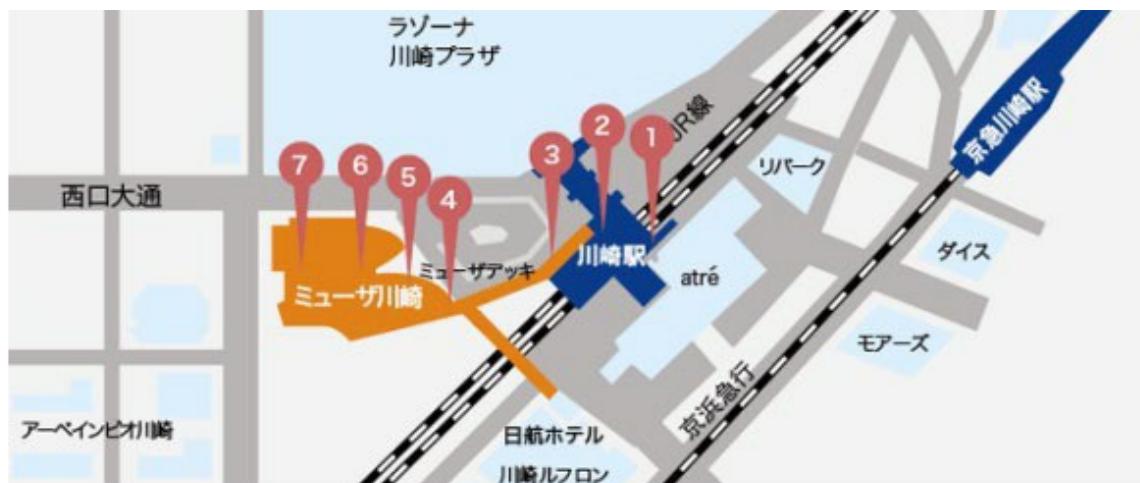
【10月度担当幹事】石塚 祐

★★ 会場へのアクセス ★★

JR 川崎駅下車。中央改札を出て左(西口方面へ)、下りの階段の先の左にミューザ川崎につながるデッキ(ミューザデッキ)があります。

デッキを直進、正面がミューザ川崎です。(同施設の2階に入ることになります。)

エスカレータ又は階段を上って2階から4階へ移動し、その右手が会場入口です。



1. 駅ホーム 2. 中央改札 3. デッキ 4. ミューザー川崎入口 7. 最上階